

2014-05-23(金)

■ホームレス支援の雑誌を買う

たまたま昼休みに時間があつたのでホームレス支援の雑誌「ビッグイシュー」を買ってみた。

昼休み直前に掛かってきた電話に対応したら出るのが遅くなったので、外食はあきらめて社員食堂で食べたら今度は時間が余った。天気も良かったので散歩がてらビッグイシューを買ってみることにした。

路上生活者が全国主要都市の人通りの多い場所で販売している。1冊 350 円で、そのうち 180 円が彼らの収入になるという。でも仕事から帰る時間帯には居ない。昼間なら居るかと思ってその場所に行ってみたら居た。

売ってるというのは販売中の札を下げてるので見ればわかる。その人はひと昔前のフリーターのイメージがぴったりくるような普通の身なりのお兄さんだった。最新号を1冊下さいと言って現金を手渡した。普通のやり取りだった。

里山の風景、原発地元の未来、異常気象などバックナンバーの特集には興味深いテーマがたくさんあるのに、今回は特に興味のないテーマだった。簡単に買えるんなら次回は読みたいテーマの特集をやってる号を買いたいな。

(アラサー女子)